

2023（令和5）年度事業報告書

自 2023（令和5）年 4月 1日
至 2024（令和6）年 3月 31日

公益社団法人ビタミン・バイオフィクター協会

公益目的事業 1. ビタミン・バイオフィクター及びこれらに関連する研究を行っている機関や学会に対して研究費等の助成を行う事業

〔 助成事業 〕

- ・ 2023（令和 5）年度の研究助成先並びに助成金額は、審査委員会規程に基づき、理事全員での書類選考によって審査し、理事会に於いて承認されたのち、助成機関先に交付された。

- ・ 2023(令和 5)年度 研究助成先及び研究テーマ一覧表
 - (1) ビタミンB研究委員会（任意団体）

〈研究テーマ〉

 - ・ 多彩な生理作用を営むビオプテリンの代謝と作用機序の解明
 - ・ ビタミン依存性酵素の構造機能解明と有用化合物の効率的合成への応用
 - ・ ビタミン・バイオフィクターの微生物における代謝・生合成と生理機能
 - ・ 擬似ビタミン B₁₂の精密分析と生体に及ぼす影響の解明
 - ・ 生体内代謝物である一級脂肪酸アミドのバイオフィクターとしての存在意義の確立

 - (2) ビタミンC研究委員会（任意団体）

〈研究テーマ〉

 - ・ ビタミンCと老化、エピジェネティクスに関する開拓研究
 - ・ 動物におけるビタミンCの代謝、生理機能、臨床応用に関する研究推進
 - ・ ビタミンC（アスコルビン酸）およびその誘導体の代謝、生物機能、生産に関する研究推進

 - (3) 脂溶性ビタミン総合研究委員会（任意団体）

〈研究テーマ〉

 - ・ 慢性腎臓病モデルマウスの腎臓におけるビタミンA代謝変動機構の解明と病理学的意義

 - (4) 徳島大学

〈研究テーマ〉

 - ・ 高度耐熱性色素依存性脱水素酵素の立体構造情報に基づく新規有用酵素の創製

2023(令和5)年度事業報告書

(5) 順天堂大学大学院

〈研究テーマ〉

- ・ ビタミン D₃ のアトピー性皮膚炎改善作用の機序解明と治療応用

- ・ 2024 (令和6) 年度の募集要項は、2023 年 12 月、ホームページを通じて公開した。

応募期間：2024 年 1 月 10 日 ~ 2 月 10 日

書類選考：審査委員会にて、審査基準等に則って審査した。

選考結果：理事会にて決定、応募者に通知した。

研究助成金の交付機関の活動報告

(1) ビタミン B 研究委員会 (任意団体)

研究協議会開催 4 回・シンポジウム

第 471 回 令和 5 年 6 月 16 日 (仙台・東北大学)

第 472 回 令和 5 年 9 月 1 日 (徳島・JR ホテルクレメント徳島)

第 473 回 令和 5 年 11 月 10 日 (京都・京都大学楽友会館)

第 474 回 令和 6 年 3 月 1 日 (東京・お茶の水女子大学国際交流留学生プラザ)

シンポジウム 令和 6 年 2 月 29 日

(東京・お茶の水女子大学国際交流留学生プラザ)

(2) ビタミン C 研究委員会 (任意団体)

研究委員会開催 3 回・シンポジウム

第 169 回 令和 5 年 6 月 16 日 (仙台・東北大学大学院農学研究科本館)

第 170 回 令和 5 年 10 月 27 日 (松江・ろうかん)

第 171 回 令和 6 年 3 月 7 日 (東京・近畿大学東京センター)

第 3 回 ビタミン C 研究委員会シンポジウム

令和 5 年 9 月 1 日 (東京・インテリジェントロビー・ルコ)

(3) 脂溶性ビタミン総合研究委員会 (任意団体)

研究委員会開催 4 回

第 376 回 令和 5 年 6 月 16 日 (東北大学 青葉山コモンズ)

第 377 回 令和 5 年 9 月 15 日 (日本大学医学部)

第 378 回 令和 5 年 12 月 15 日 (ホテルおかだ・神奈川県足柄下郡箱根町)

第 379 回 令和 6 年 3 月 1 日 (東京医科歯科大学)

(4) 徳島大学

研究 テーマ： 高度耐熱性色素依存性脱水素酵素の立体構造情報に基づく新規有

2023(令和5)年度事業報告書

用酵素の創製

機関・研究代表者： 林 順司

(5) 順天堂大学大学院

研究 テーマ：ビタミン D₃ のアトピー性皮膚炎改善作用の機序解明と治療応用

機関代表者：服部 信孝

研究代表者：梅原 芳恵

公益目的事業 2. ビタミン及びバイオフィクター等に関する知識を普及する事業

〔 広報・活動事業 〕

(1) ビタミン・バイオフィクター関係新情報の提供

当協会の広告を日本ビタミン学会発行の「ビタミン」誌に掲載した。

また日本ビタミン学会の年次大会号(プログラム・講演要旨掲載)を購入し、企業会員並びに希望者に配布した。

当協会やビタミン・バイオフィクター関連団体の市民公開講演会、諸講座、シンポジウム等の開催日程や内容などに関する新情報をホームページに掲載した。産経新聞に協会の紹介と市民公開講演会開催について掲載した。これらにより広くビタミン・バイオフィクターに関する情報の提供、知識の普及を図った。

(2) 一般市民を対象にした公開講演事業

ア. 市民公開講演会

2023 (令和5) 年度 ビタミン・バイオフィクター協会 市民公開講演会 (主催)

開催日：2023 (令和5) 年 12 月 2 日 (土)

会場：龍谷大学響都ホール

世話人：内藤裕二 (京都府立医科大学 学生体免疫栄養学講座 教授)

吉村 徹 (協会業務執行理事、立命館大学 上席研究員、
名古屋大学 名誉教授)

テーマ：健康長寿を目指した食の話：

食事の時間、腸内細菌、ビタミン・バイオフィクターに注目して

参加者数：85 名

《座長》 植野 洋志 (協会業務執行理事、奈良女子大学 名誉教授)

開会の辞 大島 敏久 (協会会長、大阪工業大学 客員教授、九州大学 名誉教授)

講演 1 「ビタミン・栄養素欠乏に由来する体調不良 (軽度不調) とその対策」

山本(前田) 万里 (国立研究開発法人 農業・食品産業技術

総合研究機構 食品研究部門 エグゼクティブリサーチャー)

2023(令和5)年度事業報告書

講演2 「いつ、何をたべるかの栄養学」

田原 優 (広島大学大学院医系科学研究科公衆衛生学 准教授)

講演3 「ポリフェノールの新しい機能性」

岸本 良美 (摂南大学農学部食品栄養学科 准教授)

《座長》 重岡 成 (協会業務執行理事、近畿大学 特任教授・附属農場長)

講演4 「セラミドと健康」

生城 浩子 (大阪医科薬科大学医学部生化学教室 講師)

講演5 「運動と腸内細菌・バイオフィクター」

青井 渉 (京都府立大学大学院生命環境科学研究科栄養科学 准教授)

講演6 「健康長寿と腸内細菌叢」

内藤 裕二 (京都府立医科大学学生体免疫栄養学講座 教授)

講演7 「70年目を迎えた日本のビタミン強化米ー健康と食品について企業の取り組み」

山本 憲朗 (ハウス食品グループ本社株式会社 研究開発本部
イノベーション企画部 主席)

閉会の辞 吉村 徹 (協会業務執行理事、立命館大学上席研究員、
名古屋大学名誉教授)

イ. 市民公開講座開催

2023 (令和5) 年度 日本ビタミン学会 市民公開講座 開催 (共催)

開催日: 2023 (令和5) 年 11 月 18 日 (土)

会場: 一橋講堂 (東京都千代田区一ツ橋 2-1-2)

実行委員長: 影近 弘之 (東京医科歯科大学 教授)

テーマ: 健康とビタミン

参加者数: 約 60 名

ご挨拶 大島 敏久 (公益社団法人ビタミン・バイオフィクター協会会長)

はじめに 松浦 達也 (公益社団法人日本ビタミン学会会長)

1. 日本人とビタミンD

越智 小枝 (東京慈恵会医科大学 教授)

2. ビタミンBによる健康増進・病気の予防

田中 清 (静岡県立総合病院 臨床研究部 部長)

3. 免疫は栄養がつくるービタミン類の働きを中心にー

阿部 皓一（武蔵野大学薬学部 SSCI 研究所 分析センター長）

おわりに 影近 弘之（実行委員長）

(3) 事業委託

ア. ビタミン B 研究委員会（任意団体）

研究者間の交流及び最新の研究内容などの公開を図るため、ビタミン B 研究委員会に下記のような研究協議会とシンポジウムの開催を委託した。

また、その内容に関してホームページなどを通じて一般に周知した。

研究協議会

第 471 回 6 月 16 日

世話人：白川 仁（東北大学 教授）〔演題発表数：10 題〕

第 472 回 9 月 1 日

世話人：石堂 一巳（徳島文理大学健康科学研究所 所長）
〔演題発表数：9 題〕

第 473 回 11 月 10 日

世話人：福渡 努（滋賀県立大学 教授）〔演題発表数：12 題〕

第 474 回 3 月 1 日

世話人：生城 浩子（大阪医科薬科大学医学部 生化学教室 講師）
新田 陽子（お茶の水女子大学 基幹研究院 准教授）
〔演題発表数：7 題〕

シンポジウム

ビタミン B 研究委員会 2022（令和 4）年度シンポジウム

日 時：2024 年（令和 6 年）2 月 29 日（木）13:30~16:40

場 所：お茶の水女子大学 国際交流留学生プラザ 2 階 多目的ホール

企画・運営：生城浩子委員（大阪医科薬科大学医学部 生化学教室 講師）

新田陽子委員（お茶の水女子大学 基幹研究院 准教授）

テーマ：病因・病態解明を目指した酵素研究

参加者数： 約 60 名

はじめに 生城 浩子

1. セリンパルミトイル転移酵素による異常スフィンゴ脂質合成と神経障害

生城 浩子

2. スフィンゴミエリン合成酵素 KO マウスを利用した疾患モデルの確立と病態機序解明

谷口 真 (金沢医科大学 総合医学研究所 講師)

3. アデノ随伴ウイルスベクターによる遺伝子治療

村松 慎一 (自治医科大学 神経遺伝子治療部門 特命教授)

4. 細菌性ヒスチジンデカルボキシラーゼとアレルギー様食中毒

新田 陽子

5. キサンチン酸化還元酵素と痛風・筋萎縮性側索硬化症

草野 輝男 (日本医科大学 生化学・分子生物学 助教)

6. 細菌性コラゲナーゼの基礎と応用に関する研究

保川 清 (京都大学 大学院農学研究科 教授)

おわりに 新田 陽子

イ. 日本ビタミン学会 (公益社団法人)

年次大会や学会誌「ビタミン」を通してビタミン・バイオフィクターの研究成果の発表, 情報交換を図った。

○ 学会誌「ビタミン」年 11 回刊行等

○ 日本ビタミン学会第 75 回大会 (2023 年度)

大会委員長: 白川 仁 (東北大学大学院農学研究科 教授)

実行委員長: 仲川 清隆 (東北大学大学院農学研究科 教授)

会 期: 2023 (令和 5) 年 6 月 17 日 (土) ~ 18 日 (日)

会 場: 東北大学 青葉山コモンズ

テ ー マ: ビタミン・バイオフィクターと研究者の想いを繋ぐ未来への懸け橋

参加者数: 約 300 名

(講演内容)

・一般演題数: 94 題 (内 学生会員発表数 42 演題)

・基調講演

「健康・栄養施策の動向について」

齋藤 陽子 (厚生労働省健康局健康課栄養指導室)

・特別講演

「Role of vitamin K in ageing - from development to senescence」

Leon J Schurgers (Maastricht University, Netherlands)

・企業シンポジウム

『ビタミンや脂質の分析・表示でお困りでは? (実際や注意点, コツのご紹介)』

「ビタミン C 分析法の解説とビタミンマイクロバイオアッセイ
計算の実際」

小林 尚（一般財団法人 食品分析開発センター SUNATEC）

「一般的な食品における脂溶性ビタミン分析の実際」

松岡 慎（一般財団法人 日本食品分析センター）

「希少脂肪酸分析の実際」

板橋 豊（公益財団法人 日本食品油脂検査協会）

「脂質（油脂）のエネルギー算出方法」

（仲川 清隆）東北大学 大学院農学研究科

・若手シンポジウム

『栄養・食品機能』

「細胞内アスコルビン酸濃度の変化と生理作用の関係性の解明」

宮澤 大樹（東北大学 未来科学技術共同研究センター）

「マリノカロテノイドの食品機能性の探索」

真鍋 祐樹，菅原 達也（京都大学大学院 農学研究科）

「食品に含まれるカロテノイドの機能性研究」

前多 隼人（弘前大学 農学生命科学部）

『ストレス応答・シグナル伝達』

「リポキシゲナーゼの役割とその阻害」

川上 祐生（岡山県立大学 保健福祉学部）

「ビタミン K によるミトコンドリア保護作用」

何 欣蓉（北海道大学大学院 保健科学研究科）

「CPZ 耐性腸内細菌による脂質酸化依存的心不全突然死抑制メカ
ニズムの解析」

幸村 知子（北里大学 薬学部）

(4) 情報広報

マスコミからのビタミン・バイオフィクターに関する企画、問い合わせなどに
正確に対応した。また、一般からのビタミン、バイオフィクター、サプリメント
などに関する質問等はなかった。

(5) その他

- 広報担当理事の活動報告

2023(令和 5)年度事業報告書

より広い情報提供を目的として、ホームページを充実した。また更新し、タイムリーな情報などをこまめに発信した。

- ・当協会及びビタミン B 研究委員会のホームページを充実した。
- ・「基幹委員会」の活動を紹介
- ・10月27日(金)産経新聞本紙・朝刊(京都版)前面広告面(カラー)に掲載した。

会員企業の交流と PR を目的に会員企業のホームページにリンクし、各種会員のメンバー紹介をした。

○ 会員増強担当理事の活動報告

会員基盤を維持、増強する活動を行った。

- ・会員勧誘先の候補企業一覧表を基に、一般法人会員の新規入会及び賛助会員の勧誘をした。
- ・研究助成及び事業委託先の基幹委員会に出席し、当協会の事業説明及び会員の勧誘を依頼した。

○ 迅速な情報共有を円滑にするため、サイボウズを全役員が利用できるよう設定し活用した。

○ 内閣府の立入検査

日時：2024(令和6)年2月9日(金)に9:00~16:00

内容：運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査

2023(令和5)年度事業報告

社員総会等の開催状況について

2023（令和5）年度 定時社員総会（通算第14回）

開催日時 2023（令和5）年6月6日（火） 14時30分～16時30分

開催場所 日本イタリア会館 306号室 WEB開催

決議事項

第1号議案 2022（令和4）年度 事業報告書及び附属明細書の承認の件

第2号議案 2022（令和4）年度 計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）
及び附属明細書並びに財産目録承認の件及び監査報告

第3号議案 理事・監事の選任の件

報告事項

i. 2023（令和5）年度 事業計画書及び収支予算書報告の件

2023（令和5）年度 第1回理事会

開催日時 2023(令和5)年6月6日（火） 16:00～17:00

開催場所 日本イタリア会館 306号室 WEB開催

決議事項

第1号議案 2023・2024（令和5・6）年度の会長（代表理事）選定の件

第2号議案 2023・2024（令和5・6）年度の業務執行理事選定の件

第3号議案 2023・2024（令和5・6）年度の顧問並びに参加選任の件

第4号議案 その他

2023（令和5年） 第2回 理事会 決議の省略

開催日時 2023（令和5）年10月30日

決議事項

第1号議案 正会員新規入会の承認の件

2023（令和5）年度 第3回理事会

開催日時 2024（令和6）年3月12日（火） 15時00分～16時50分

開催場所 京都市・日本イタリア会館 「306号室」 WEB開催

2023(令和5)年度事業報告

決議事項

- 第1号議案 2024(令和6)年度 研究助成金並びに活動事業委託費の承認の件
- 第2号議案 2024(令和6)年度 事業計画案承認の件
- 第3号議案 2024(令和6)年度 収支予算案承認の件
- 第4号議案 規程変更の件

報告事項

- i. 内閣府の立入検査の件
- ii. 2023(令和5)年度 上期職務執行状況の報告について

2023(令和5)年度 第4回理事会

開催日時 2024(令和6)年5月21日(火) 15:00~17:00

開催場所 京都市・日本イタリア会館 「306号室」WEB開催

決議事項

- 第1号議案 2023(令和5)年度 事業報告書及び附属明細書承認の件
- 第2号議案 2023(令和5)年度 計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録承認の件及び監査報告
- 第3号議案 諸規程の制定の件
- 第4号議案 2024(令和6)年度 定時社員総会(通算第15回)の開催について
- 第5号議案

報告事項

- i. 内閣府立入検査に関する報告
- ii. 2023(令和5)年度 下半期職務執行状況の報告について

内閣府への定期提出書類について

2023(令和5)年6月30日 事業報告等に係る提出書

2024(令和6)年3月28日 事業計画書等に係る提出書

2024（令和6）年3月31日
公益社団法人ビタミン・バイオフィクター協会

2023（令和5）年度 事業報告 附属明細書

2023(令和5)年度 事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。